

令和2年度

経営改善支援事業

補助金活用事例

渡辺畳店

○事業目的○

工務店と協力して、和室以外の空間で畳の利用法を提案する。例えばリビングの一角に色違いの和紙表縁無畳を並べて洋間に合った和風空間を造る。このようにして、今までとは違う畳の利用のしかたを提案していく。

○事業の内容○

新しい機械を導入することにより、縁無畳製作の作業時間の短縮化を図り仕上がり精度を均一にする事ができる。従来より、作業効率が良くなることで、今まで外注に出していた仕事が自分の店舗で出来るので経費を削減する事が可能になる。

新商品開発・販路開拓事業

○補助対象事業の効果について○

新しい機械（おりひめ）を導入し、工務店と協力して畳を使用したベンチを製作し、お客様に提案した。2件の注文を受け納品をした。座り心地が良く、住宅に似合っていると喜んでもらった。

○今後の展望について○

これからも畳を使用したベンチの良さを、提案していきたいと思う。またリビングの一角に縁なし畳を4～6枚並べた和室コーナーの利用法なども広めていきたい。

株式会社メディクリン

○事業目的○

病院・医院に限らず、今後、薬局においても新型コロナウイルス感染症患者に相對する可能性は高く、職員の感染防止策、患者間の感染拡大防止策、患者教育は責務であるといえる。しかしながら薬局は感染症に対する設備が病院に比べ、十分であるとは言い難い。病院の院内感染対策マニュアル等に従って予防策を行うのは難しいため、個々の薬局の設備や状況に応じた感染症対策を考えていく必要がある。

○事業の内容○

新型コロナウイルスに対する感染疑いの患者様の処方箋を調剤したり、来局した場合に対応可能な「臨時待合室」を設置する。具体的には、来局建物周辺にプレハブを利用した臨時待合室を設置し、新型コロナウイルスに対する感染疑いの患者（主に発熱外来患者等）を一般患者様と分けることで、感染拡大リスクを低減させる。

新型コロナウイルス感染症対策事業

○補助対象事業の効果について○

発熱・倦怠感・呼吸困難など感染症の疑いがある患者様が、タクシーや公共バス、家族の車等で薬局に来店し、自家用車内で待機が困難な場合、他の患者と隔離し、店内感染や町内の感染拡大を予防することが可能となる。

○今後の展望について○

ワクチンや治療薬が開発され、コロナ禍が収束する等、新型コロナウイルス感染症対策の待合室として当プレハブを使用する必要が無くとも、季節性インフルエンザに罹患した患者様の待機場所として、利用する事が可能である。

月待の滝 もみじ苑

○事業目的○

今回の計画は、今年で製造開始から11年目になる当店自家製の茨城産天然氷の長期間の保存・提供計画である。茨城でも天然氷が食べられるとあって首都圏近隣からも来店客が大変増えている。この計画により喫茶部門で多く・長くかき氷を提供ができ、今まで食べられずに帰してしまっていた顧客も獲得できると考えている。

○事業の内容○

今までの保存設備では保存できる量が限られてしまっていたため、販売できずに新規の顧客も逃してしまっていた。そういった顧客の囲い込みをするため、製造水槽の増設と完成した天然氷を保存する低温冷凍ストッカーを導入する。

新商品開発・販路開拓事業

○補助対象事業の効果について○

今回は、ステンレス水槽1基と冷凍ストッカー1台を購入した。水槽を追加導入したことで夏場の氷不足を解消し、茨城天然氷を広めることができる。また、冷凍ストッカーの購入により、作った氷を長く保存することができ、多くのお客様に氷を提供することができるようになった。

○今後の展望について○

氷の増産・長期保存により、今まで取り逃していた顧客を取り込むことができるようになると思う。更に、茨城天然氷が知られたれば大子町を訪れる観光客も増やすことができると思う。

合同会社だいご味らんど

○事業目的○

新型コロナウイルス感染症対策として、換気をしながら営業をしているが、冬場、暖房器具を使うなどして換気が不十分になると思い、空気清浄機加湿機能付を購入したい。

○事業の内容○

空気清浄機加湿機能付を購入し、店舗に設置し、新型コロナウイルス感染症対策をする。

新型コロナウイルス感染症対策事業

○補助対象事業の効果について○

店舗に設置し、空気清浄・加湿をする事により、店内の空気を循環・加湿させ、新型コロナウイルス予防に努める。

○今後の展望について○

店舗に設置した事により、お客様に少しでも安心して買物をしてもらいたい。

びようしっくripp

○事業目的○

現在のコロナ禍において、美容業も感染リスクの恐れがあり、いかにお客様に安心安全をアピールできるかが重要と考える。1人当たりの滞在時間も長い為、少しでも環境の整ったお店を造る必要がある。また、マイクロスコープ導入により、お客様自身にもご自身の頭皮の健康状態をよりわかりやすくお伝えしたい。それによりサービス向上を図り、新規開拓を目指す。

○事業の内容○

元々行っている換気はベースにしつつ、加湿や換気除菌対応のエアコンや加湿機により店内を安心安全な空間に。（感染リスクの軽減）一人でも多くのお客様に当店のPRを図りたい。ヘッドスパメニューがある為、マイクロスコープで都度お客様の頭皮の状態をiPadで一緒に見ることができる。ご自身でも見てもらえるので、頭皮や毛髪健康維持により役立てたい。（健康な頭皮あってこそ、美しいヘアスタイルが保てる）

新商品開発・販路開拓事業 新型コロナウイルス感染症対策事業

○補助対象事業の効果について○

換気システムのエアコンや加湿機付空気清浄機を導入して、お客様に少しでも安心してご来店頂けるようになった。マイクロスコープで現在の頭皮の様子と一緒に確認でき今後の施術の説明が具体的にわかりやすくてきている。

○今後の展望について○

感染防止対策の一つとして導入したのでお客様の安心安全の為にPRをしていきたい。お客様の頭皮の健康や毛髪健康と一緒に目指して育んでいきたい。

未来工房

○事業目的○

当店は父が営んでいる観光りんご園の脇でりんごを使用した菓子製造を営んでいる。観光りんご園はりんごシーズンには沢山の観光客の方が来場しりんごを購入していくが、当店の商品はまだPR不足で、認知度は観光りんご園と比べると劣っている。そこでりんごを購入しに来園された多くのお客様をターゲットにし、大子町のりんごを使用した当店の商品PRを図り販路拡大を目指す。

○事業の内容○

当店は近隣の道の駅・農産物直売所や父が営んでいる観光りんご園の脇でりんごを使用した菓子を製造販売している。道の駅や直売所での当店の菓子は順調に販売を伸ばしているが、店売りは中々売上を伸ばせていない状態である。そこで今回の補助金を利用して、看板・取扱商品ボード・製造工程ボードを作成し、来店したお客様にPRすると同時に既存商品のアップルのパッケージを変更し、プレミアム感を出し贈答用としても送れるようにしていきたい。同時に店舗入口にアップルののぼりを建て、当店の商品PRをし売上増加を目指す。

新商品開発・販路開拓事業

○補助対象事業の効果について○

今回の補助金を利用して、看板・取扱商品ボード・製造工程ボードを作成した事で、来店客へ当店の商品を安心して購入できるようにPRできたほか、アップルのパッケージを変更したことにより、贈答用としてのプレミアム感を出し、既存のパッケージと差別化を図ることができた。

○今後の展望について○

来店された観光客からはアップルパイやりんごジュース以外の商品を求められる事が多く、新たな新商品を開発し、スイーツ女子をターゲットとしインスタ映えする商品を提供する。今後はカフェスペースを作り、当店の自慢の商品を食べながら、りんご園の四季折々の風景を楽しんでもらい、来店者客を増やし売上を伸ばして行きたい。

有限会社 山木屋造花店

○事業目的○

コロナ感染症の影響で当社の葬祭場利用が減少し、葬式自体の形式も変わってきている。喪主の方や参列する方は感染のリスク（クラスター）を恐れて、規模を縮小（家族葬）や外での焼香など不自由を掛けてしまうが、空気清浄機を導入し換気・3密を防ぎ、安心して葬祭場を利用してもらえるようにし、売上の確保に努めたい。

○事業の内容○

空気清浄機を導入し、式場・控室・安置所の各部屋に設置し、空気を換気させて安心して利用できるようにする。告別式に参列する方にも、当社の葬祭場はウイルス感染対策が講じている事を伝え、安心感を与え利用客を増やしていきたい。設置する空気清浄機は、ウイルス対策として優れた効果のあるものを選ぶ。

新型コロナウイルス感染症対策事業

○補助対象事業の効果について○

今回の補助事業を利用して空気清浄機を購入したことにより式場を利用する方々から、この葬祭場はウイルス対策や換気を行っていて、室内に入っても嫌な感じもせず安心して参列でき、喪主からも利用して良かったと言ってもらえた。

○今後の展望について○

今後は、当社の葬祭場はしっかりとウイルス対策をしていることを口コミはもとより町内の住民に周知する為に、自社でパンフレットを作成しPRを図っていきたい。同時に、今以上のウイルス対策を徹底し、葬儀に携わる方が安心して利用できるようにしていきたい。

株式会社奥久慈屋吉餅

○事業目的○

当社の和菓子は賞味期限が比較的短い商品が多い。主な消費者の一つは観光客であるため、「要冷蔵・賞味期限の短さ」等の扱いにくさが販売意欲を低下させている。この課題を解決するため、本補助事業で食品乾燥機を導入する。これにより、賞味期限や持ち帰りの不安を解消し、観光客が安心して購入できる商品開発を目指す。

○事業の内容○

本事業では、常陸大黒豆を乾燥させて、スナック感覚で食べられるようなお菓子作りを目指す。この商品の最大のメリットは、乾燥することによる「賞味期限、流通面での簡易化」である。また、常陸大黒豆を使用するため、「ブランド豆×スナック菓子」の特徴的な商品が出来上がる。完全乾燥によるスナック化を目指すため、油等も使用せず健康面にも配慮する。

新商品開発・販路開拓事業

○補助対象事業の効果について○

本事業で導入した乾燥機により常陸大黒豆の乾燥豆を製造することができた。当初創造していた、甘納豆のような食感ではなく、カリカリとした香ばしい仕上がりとなった。これにより、これまで和菓子商品ではなく、大黒豆を使用したスナック菓子として新しい商品の開発が可能となった。

○今後の展望について○

今後は、この製造方法をもとに、コンソメ味やバター味等のスナック菓子としての開発を進めていく。常陸大黒豆の新しいあり方を確立し、その販売形態を生かして県内だけでなく、県外へ向けての販路開拓を行っていく。

佐川製作所

○事業目的○

当該補助事業で面取りカッターを購入し、多品種加工と加工範囲を広げ売上を増やす。今までの加工範囲で、ある程度の大きさの面取りしかできず、大きな加工品の依頼があっても他社に外注をするしかなかったが、面取りカッターを導入する事で、自社で加工ができるようになり作業時間短縮に繋げ、新規受注を増やし売上UPを目指す。

○事業の内容○

補助事業で面取りカッターを導入する事により、今までできなかった大きな製品や湾曲した製品の加工ができ、仕上がりも精密にとることができ、取引先へ納品した際の返品・タイムロスが減らし、取引先からの信頼を得られ、同時に大幅な作業時間の短縮に繋げ、新規の受注に繋がる。

新商品開発・販路開拓事業

○補助対象事業の効果について○

補助事業で面取りカッターを購入し、今まで外注に出していた、大きな製品や湾曲した製品の加工ができ、仕上がりも綺麗で精密になり取引先へ納品した際、検査での返品も少なくなり、取引先から信頼を得て、他の仕事を受注できるようになった。

○今後の展望について○

面取りカッターを導入し、金属部品の加工時間や外注費などの経費削減に繋がった。納品した際の返品も減り時間短縮に繋がると同時に取引先の信頼も得られ、コロナ禍の中でも新規受注に繋がる事ができた。

上小川レジャーペンション

○事業目的○

コロナ禍でもお客様に安心・安全に施設を利用していただくことが第一です。また、今までは非接触体温計を使用していたが、顔認証型サーマルカメラにすることで効率よくチェックイン等ができることで受付時間の短縮に繋がると考える。

○事業の内容○

管理棟前に顔認証型サーマルカメラを設置し、受付時や管理棟への入店の際、体温を測る。また、常時サーマルカメラを設置しておくことにより、管理棟前を通った際など随時体温測定が可能になる。ご自身で体温計を持っていないお客様でも安心していただける。

新型コロナウイルス感染症対策事業

○補助対象事業の効果について○

受付時間の短縮ができ、更にお客様より随時体温チェックができ助かりますとお声がけをいただけた。

○今後の展望について○

引き続き感染症対策を徹底し、今以上に安心・安全なキャンプ場作りに努める。

居酒屋風スナックみき

○事業目的○

従業員及び来客者に対する新型コロナウイルス感染症予防及び拡大防止の為、店舗ホール及び備品、事務所内に光触媒コーティングを吹付施行することによって、除菌抗菌効果を発揮させる。

○事業の内容○

可視光応答形光触媒による、除菌、抗菌を目的とし、光触媒材を天井部、壁部、床部等、店舗内備品等に吹付にてコーティングする。

新型コロナウイルス感染症対策事業

○補助対象事業の効果について○

光触媒の効果でコロナウイルス対策をした事で、安全なお店である事をアピールできた。

○今後の展望について○

コロナ対策を充分にする事により、より多くの集客を期待し、安全な店である事をアピールし、集客したい。